

PlayTech 管楽器

はじめてお使いの方に

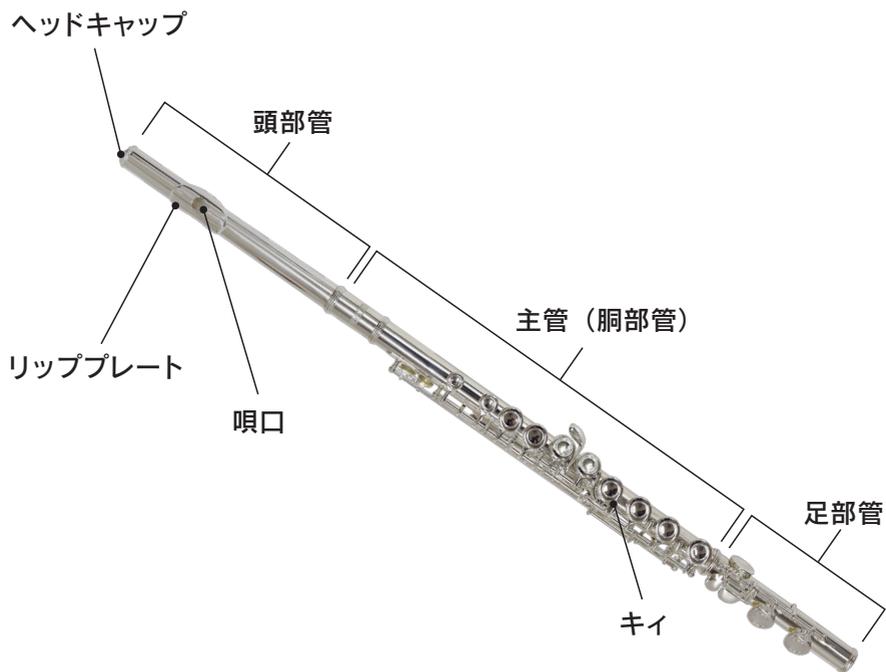
スタートアップ・ガイド

Flute



この度は、PLAYTECH フルートをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この冊子では、楽器の構え方や音の出し方、メンテナンス方法等を記してあります。是非お役立てください。

各部分の名称



楽器の置き方

キィが上になるように、机などの安定した場所に置きます。振動に弱い楽器なので、置く時は静かに置いてください。



楽器の組み立て方

1. 足部管を主管(胴部管)に、まっすぐ差し込みます。

キイの部分を握らないように注意しましょう



2. 頭部管を主管(胴部管)に、まっすぐ差し込みます。

キイの部分と、リッププレートを握らないように注意しましょう



3. それぞれの角度は以下の図のように合わせます。



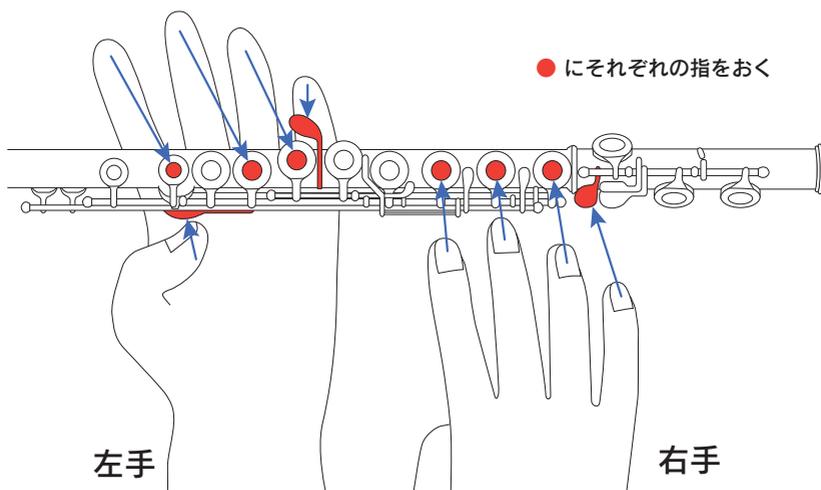
楽器の構え方

フルートを安定して構えるには、「唇」「左手人差し指の付け根」「右手親指」の3点で楽器を支えます。これを『3点支持』といい、とても大切なポイントです。



指を置く位置

左手人差し指の付け根がいつも楽器に付いているように、親指の位置に注意しながら、指をそれぞれの場所に置いてください。



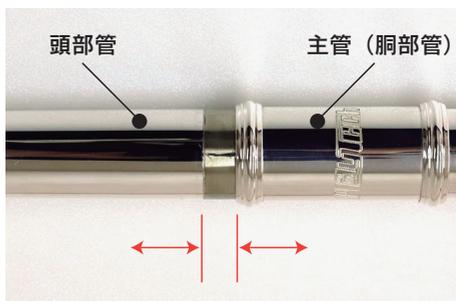
音の出し方

まずは、頭部管だけで音を出してみましよう。息を吸い込み、軽く微笑んだ状態で「トゥー」と息を出します。



チューニング

フルートは、頭部管と主管の接合部を調整することにより、チューニングを行います。頭部管を抜くとピッチが低くなり、深く入れるとピッチが高くなります。



ポイント

楽器のピッチ（音程）は、温度や湿度によって変化します。チューニングの前によく息を吹き込んでおきましょう。

お手入れの仕方

演奏後のお手入れ

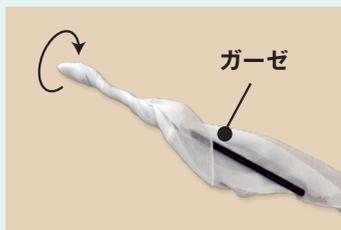
1.

クリーニングロッドの先端の穴に、ガーゼを通します。



2.

クリーニングロッドの先端部が露出しないように、ガーゼを巻きつけます。



3.

ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら管内の水分を拭き取ります。



タンポ※のお手入れ

タンポが湿っているときは、タンポとトーンホールの上に、クリーニングペーパーを挟み、キィを数回押して水分を除去します。

※タンポ(パッド)とは、トーンホールを塞ぐ為の、皮製部品です



表面のお手入れ

キィに力が加わらないように注意しながら、楽器用のポリッシングクロスを使い、表面についた指紋や汚れを拭き取ります。



お手入れの仕方は動画でも紹介しているので、是非ご活用ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=8jqSb6khdDc&t=22s>



フィンガリング・チャート

まずは出しやすい音から挑戦してみましょう

	ド		
	シ		
	ラ		
	ソ		
	ファ		
	ミ		
	レ		
	レ		
	ド		

この辺りの音が
出しやすい

株式会社サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3 TEL: 0476-89-1111 FAX: 0476-89-2222

Website <https://www.soundhouse.co.jp> E-mail shop@soundhouse.co.jp